

令和 6 年度

社会福祉法人ユーアイ二十一

事業計画書

はじめに

令和5年は新型コロナウイルスが5類感染症に移行したことで、各施設におけるイベントも徐々に活発になり、直接面会を再開するなど、少しずつではありますが以前の日常に近づくことが実感できた年でした。今後も引き続き十分な感染対策を講じながら、ご利用者・ご家族に満足いただけるサービスを目指します。

ユアアイ二十一は令和5年8月に4つ目の小規模多機能型居宅介護事業所となるかもめ倶楽部を開設する一方で、同じく小規模多機能型居宅介護事業所の太陽の家馬堀倶楽部につきましては8月末をもって休止としました。また11月には住宅型有料老人ホーム太陽の家公郷を認知症高齢者グループホームに転換したうえ、今年度末をもって住宅型有料老人ホーム太陽の家安浦を廃止することも決定するなど、地域のニーズや時代の流れに合わせての事業展開をまいりました。

まだ先のことと思われていた2025年問題、2040年問題は、目前に迫っています。我が国の経済状況、社会保障制度の行く末には、楽観できる要素は少なく、全産業で人手不足な状況で、平均年収の格差から福祉業界は人材の確保がより一層難しくなることが予想されます。

そんな中でも、私たちは前に進み続けなければ、ご利用者・ご家族を支えていくことができません。

令和6年には、横浜市左近山に整備する6つ目の特別養護老人ホームの建設工事が始まります。また、科学技術の進化のスピードには目を見張るものがあります。このような新しい技術を積極的に取り入れていきましょう。

私たちの日々の仕事は、チームプレイです。誰か特定の職員が頑張るものではなく、職員全員で取り組むことが必要です。誰かがやってくれるのではなく、みんなでやるのです。みんなが心と力を合わせれば、大きな力が生まれますが、誰か一人でも気を抜いてしまえば、そのような力は生まれません。

私たち一人ひとりの力が地域の福祉を支えています。一人の一步はたとえ小さくても、それが合わさることで生まれてくる力を期待して、令和6年度のスローガンを下記のように定めます。

みんなの一步が大きな力に

令和6年4月1日
社会福祉法人ユアアイ二十一
理事長 石渡 庸介

目次

【はじめに】	2
【目次】	3
1. 【法人基本理念・基本方針】	4
2. 【社会福祉法人ユーアイ二十一 事業所一覧】	5
3. 【部門別・基本方針及び具体的取組み】	
1. 法人本部.....	6
2. 太陽の家(特養事業・短期入所事業・通所事業).....	7
3. 太陽の家二番館(特養事業・短期入所事業).....	8
4. 在宅グループ	9
・ 居宅介護支援事業・地域包括支援事業・小規模多機能型事業	
・ 訪問介護事業・無料低額宿泊事業・障害福祉サービス事業	
・ 認知症対応型共同生活介護事業	
5. 太陽の家座間(特養事業・短期入所事業・居宅介護支援事業).....	10
6. 太陽の家横濱羽沢(特養事業・短期入所事業・通所事業・企業主導型保育事業).....	11
7. 太陽の家相模原清菊園(特養事業・短期入所事業).....	12
8. 歯科事業	
① 太陽の家附属歯科診療所	13
② 歯科診療所優会	14
③ 太陽の家和田の里診療所	15
4. 【職員研修 年間計画】	16

1. 《法人基本理念》

「太陽の家」は、ご利用者の方々の、
「安心」「温もり」「満足」を合言葉に施設運営を行ってまいります。

- ・いつも笑顔の絶えない
- ・温かな心で、ふれあいに満ち、心安らぐ
- ・生きがいをサポートし
- ・尊厳を持って生活できる環境を守り
- ・ご家族、地域との交流を基に、互いに手を携え共に歩む
- ・福祉諸制度、サービス情報提供等、身近な相談相手

《基本方針》

【令和6年度スローガン】

みんなの一步が大きな力に

2.社会福祉法人ユーアイ二十一 事業所一覧

(1)第一種社会福祉事業

特別養護老人ホーム「太陽の家」	横須賀市西浦賀	定員 111 名
特別養護老人ホーム「太陽の家二番館」	横須賀市西浦賀	定員 100 名
特別養護老人ホーム「太陽の家座間」	座間市座間	定員 100 名
特別養護老人ホーム「太陽の家横濱羽沢」	横浜市神奈川区羽沢	定員 110 名
特別養護老人ホーム「太陽の家相模原清菊園」	相模原市南区上鶴間	定員 80 名

(2)第二種社会福祉事業

太陽の家短期入所サービスセンター	横須賀市西浦賀	定員 21 名
太陽の家二番館短期入所サービスセンター	横須賀市西浦賀	定員 10 名
太陽の家座間	座間市座間	定員 20 名
太陽の家横濱羽沢	横浜市神奈川区羽沢	定員 10 名
太陽の家相模原清菊園	相模原市南区上鶴間	
太陽の家デイサービスセンター	横須賀市西浦賀	定員 30 名
太陽の家神大寺	横浜市神奈川区神大寺	定員 15 名
太陽の家安浦倶楽部	横須賀市安浦町	登録定員 25 名
太陽の家馬堀倶楽部	横須賀市馬堀町	登録定員 18 名
太陽の家逸見倶楽部	横須賀市東逸見町	登録定員 18 名
かもめ倶楽部	横須賀市鴨居	登録定員 22 名
太陽の家浦賀 看護小規模多機能	横須賀市浦賀	登録定員 25 名
太陽の家浦賀 定期巡回随時対応型訪問介護看護	横須賀市浦賀	
太陽の家浦賀 無料低額宿泊施設	横須賀市浦賀	定員 13 名
太陽の家浦賀ケアステーション	横須賀市浦賀	
太陽の家マリオ	横須賀市安浦町	定員 10 名
太陽の家公郷	横須賀市公郷	定員 18 名

(3)公益事業

太陽の家居宅介護支援センター	横須賀市浦賀
浦賀地域包括支援センター	横須賀市浦賀
太陽の家附属歯科診療所	横須賀市鴨居
歯科診療所優会	横浜市港北区錦が丘
太陽の家座間居宅介護支援センター	座間市座間
太陽の家和田の里歯科診療所	三浦市初声町

令和6年度事業計画（法人本部）

（1）職員の働き甲斐を高めるために

- ① ユーアイ二十一が求める職員像を明確化し、職員評価制度を再構築することによって、人材育成及び人材確保を進めます。この評価制度は令和6年度試行、7年度からの運用開始を目指します。

（2）経営目標を達成するために

- ① 毎月開催する経営会議において、各拠点の経営状況について多様な視点での比較検討を行うことで、課題の抽出及び改善策の立案を容易にし、法人全体の収支の向上を実現します。
- ② 各種契約の詳細を見直し、徹底的に無駄を省くことで、法人全体の費用削減を実現します。
- ③ 他法人に対してユーアイ二十一が行う実務者研修^(注1)等（横浜校は継続実施、横須賀校は新規開設）をアピールすることで、両校合わせて年間48名受講を実現し、法人の収支に寄与することに加え、就職先としてのユーアイ二十一の魅力を広めます。
- ④ 左近山^(注2)オープンに向けた採用も足掛かりに、他法人との差別化を図ることによって新卒16名採用を目指します。
- ⑤ 地域密着型事業に必要な研修の受講をはじめ、採用や物品・資金調達を進めることで、遅滞なく太陽の家横濱左近山を開設するための準備を行います。
- ⑥ 常に新たな技術革新について感度を高く臨み、必要に応じ試行することで、職員の意識の变革と法人全体の生産性向上を図ります。
- ⑦ 介護報酬改定に伴う加算取得に向けた情報を発信することで、各事業所における加算算定率向上を目指します。

^(注1) 国家資格である介護福祉士の受験資格を得るための研修です。

^(注2) 横浜市旭区左近山地区に当法人が整備している特養の呼称。令和7年度中の開設を目指しています。

令和6年度事業計画（太陽の家）

（1）ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために

- ① 各事業の満足度調査結果を踏まえ、サービス提供に取り組み、質の向上を実現します。
- ② 施設行事やレクリエーションの充実、外部ボランティアの受け入れ実施の情報発信を行い、満足度の高いサービス提供を実現します。
- ③ ご利用者、ご家族と職員の交流する企画を多くし、つながりをさらに深め、安心できる施設づくりを実現します。

（2）職員の働き甲斐を高めるために

- ① 定期的な面談を実施することで、働きやすさや遣り甲斐を感じながら、持っている力を発揮し、安心して働くことが出来る職場づくりを実現します。
- ② 業務内容の見直し、新たな働き方の導入（変形労働制）を行い、残業時間の減少による、負担が少ない職場環境を実現します。
- ③ 職員や部署のニーズに合わせた研修受講の機会増加及び資格取得支援を実施し、成長が出来る職場づくりを実現します。

（3）地域に愛され、頼られる施設となるために

- ① 毎月地域の場に出る活動（MTT^(注3)への参加、認知症カフェ、介護勉強会への協力、地域清掃活動等）へ積極的に参加し、地域への貢献を実現します。
- ② 様々な活動に参加し、太陽の家を知ってもらう事で、相談場所として選ばれる施設を実現します。
- ③ 地域の情報や困りごとを把握し、お手伝いをすることで、地域から頼られる施設づくりを実現します。

（4）経営目標を達成するために

- ① 各事業目標稼働率の達成について取り組み、安定した経営を実現します。
（年間稼働率目標：特養 98.3% 短期 95% 通所 88%）
- ② 感染症の発生や、ご利用者の状態変化等の状況下であっても、三つの事業が連携し、安定した経営を実現します。
- ③ 新規加算取得への取り組み及び既存の加算取得数の増加を図り、安定した経営を実現します。

^(注3) My Town Teacher の略。横須賀商工会議所や横須賀市教育委員会などが行うキャリア教育推進事業の一環で、具体的には年に数回、市立中学校に市内の事業所が赴き、「仕事・働くこと」について講話を行うものです。

令和6年度事業計画（太陽の家二番館）

（1）ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために

- ① 個別性のあるケアを展開することによって、二番館のブランディング化を実現します。
- ② 感染予防を徹底することによって安心した生活を実現します。
- ③ ご利用者ご家族との交流の機会を多く持つことによって、ニーズの把握を実現します。

（2）職員の働き甲斐を高めるために

- ① チームビルディング^(注4)をすることによって、働きやすい職場環境を実現します。
- ② 見守りカメラを活用することによって、職員の負担軽減を実現します。
- ③ 1on1^(注5)の手法を導入することによって、職員の成長促進を実現します。

（3）地域に愛され、頼られる施設となるために

- ① イベントを開催することによって、地域の活性化を実現します。
- ② 地域イベントに参加することによって、地域との連携強化を実現します。
- ③ SNSを活用することによって、施設からの情報発信の充実を実現します。

（4）経営目標を達成するために

- ① 待機者・新規利用者を確保することによって、安定した稼働を維持します。
- ② 営業を継続することによって上位待機者8名以上の確保、新規利用者増加を実現します。
- ③ 特養空床時の積極的な空床利用により、稼働の維持を実現します。

^(注4) メンバー1人ひとりのスキルや経験を最大限に活かし、目標を達成できるチームを作り上げる取り組みのことです。

^(注5) 上司と部下が1対1で行う面談のことです。

令和6年度事業計画（在宅グループ部）

（1）ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために

- ① ルール・マニュアルを順守することによって、質の高いサービスを実現します。
- ② ご利用者のニーズを深掘することによって、ご利用者の「やりたい」を実現します。
- ③ 適切な言葉遣いとマナーで接することによって、ご利用者の尊厳を守り、CS^(注6)向上を実現します。

（2）職員の働き甲斐を高めるために

- ① 目標・役割を明確化することによって、成長できる職場を実現します。
- ② 1on1等の職員ケアを適宜実施することによって、ES^(注7)向上と離職率の低減を実現します。
- ③ 教育システムを構築することによって、サービスの標準化と新入職員が安心できる職場を実現します。

（3）経営目標を達成するために

- ① 全職員が毎月収支を把握することによって経営意識を高め、予算達成とコスト削減を実現します。
- ② 毎月の数値目標を超過達成することによって、確実な年度予算達成を実現します。
- ③ 営業活動内容の改善や評判の良いサービスを提供することによって、毎月終了者以上の新規獲得を実現します。

^(注6) Customer Satisfaction の略 顧客満足度

^(注7) Employee Satisfaction の略 従業員満足度

令和 6 年度事業計画 （太陽の家座間）

（1）ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために一人ひとりのご入居者が望む生活により近づけるために、ご入居者の目線に立ちともに考え行動をサポートします

- ① 口腔ケアの確実な実施・多職種によるミールラウンド^(注8)を定期的実施することによって、誤嚥を防ぐとともに体調の変化を早期に発見・対応することで入院数を減らします。
- ② 担当者会議・定期カンファレンス・臨時カンファレンス後に 24 時間シート^(注9)を更新することによって、ケアの統一を実現します。
- ③ レクリエーション活動の活性化を図ることによって、ご入居者・ご利用者が楽しみを持てる環境を実現します。また、ご家族にも情報提供（SNS・家族への手紙の発信）を行うことで安心・温もり・満足がお伝えできるよう実施します。

（2）職員の働き甲斐を高めるためにサービスの質の向上・3つのこうどう「考動・口動・行動」を実施します

- ① マニュアル作成・見直し、各部署の目標設定を行うことによって、ケアの統一・5 S 活動^(注10)の定着を実現します。
- ② 委員会活動の年間スケジュールを作成・実施することによって、活動の活性化を実現します。
- ③ 1on1 の面談を確実に実施することによって、風通しの良い環境を実現します。

（3）地域に愛され、頼られる施設となるために地域貢献の場を増やします

- ① 包括主催の研修サポート・太陽の家座間居宅による地域活動を行うことによって、地域に寄り添う居宅介護支援事業所を実現します。
- ② 座間独自の地域活動の実施・地域交流スペースを使用した活動を行うことによって、太陽の家座間が地域に知られる存在になることを実現します。
- ③ 自治会活動参加・ボランティアの受け入れを行うことによって、地域活動の活性化に貢献します。

（4）経営目標を達成するために稼働の安定と維持・コスト削減を実施します

- ① 職員の体制見直し・育成を行うことによって、新たな加算算定を実現します。また、新規定期利用者の確保・緊急ショートを受け入れを積極的に行うことによって特養短期合算で稼働 98%を実現します。
- ② 病院等の密な連携・県央エリアでの相談員連携強化を図ることによって、入所待機者 15 名確保を実現します。
- ③ 消耗品を定数管理することによって、前年比より 5%の経費削減を実現します。

^(注8) 歯科医師・看護師・言語聴覚士・栄養士・歯科衛生士といった専門職種が、実際の食事場面に立ち合っご利用者の摂食状況を観察・評価するものです。

^(注9) ご利用者の 1 日の生活を時間軸に沿って支援するために用いるアセスメント表のことです。

^(注10) 現場の環境維持や業務効率を上げる取り組みのことです。整理・整頓・清掃・清潔・しつけの頭文字からきています。

令和6年度事業計画（太陽の家横濱羽沢）

（1）ご入居（利用）者やご家族の思いを実現する為、根拠ある個別ケアを 実践します

- ① 本人の思いや望む暮らしを実現するために、24時間シートを多職種で協働し連携する為の根拠としていきます。
- ② 新興感染症対策をしっかりと行うことを前提とし、イベントの開催や面会の機会を提供することで、ご家族が施設やご利用者の状況を把握しやすくします。
- ③ 保護者との連携を密にし、信頼関係を持った保育を実現します。

（2）職員のやりがいの為に評価制度を明確にし、キャリアアップと長く働ける 職場環境を目指します。

- ① 実習施設としての役割を理解しその役割を最大限に活用していき、新規採用や人材育成に繋げる事を実現します。
- ② モチベーションの維持向上、ストレスの軽減の為に面談等のフォローアップ体制を強化します。
- ③ 職員同士が連携を取りながら「より良い保育」ができる環境づくりを実現します。

（3）地域との連携体制を強化します

- ① 施設設備の地域への貸し出し、地域イベントへの参画、イベントの受入、地域と協働したイベントの企画を実現します。
- ② 災害時の地域との連携体制を構築することで、サービス提供の継続と福祉避難所の役割を実現します。
- ③ 太陽の家横濱羽沢保育室の認知度を高める取り組みを実現します。

（4）安定した経営と選ばれる施設を目指します

- ① 特養・短期平均稼働率 98.5%以上、通所 60%を目指します。平均介護度特養 4.3、短期 3.1以上を実現します。
- ② 新加算の算定、各種助成金の活用を行い、収益の向上に努めます。
- ③ 安定した利用に繋がる笑顔あふれる園を実現します。

令和 6 年度事業計画 （太陽の家相模原清菊園）

（1）ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために

- ① ご利用者の ADL の変化に気づき随時 24 時間シートを変更することによって、ご利用者が望む生活を送るための個別ケアを実現します。
- ② 事故を限りなくゼロに近づけるために事故分析や危険予測トレーニングに重点を置くことによって、ご利用者の安全確保を実現します。
- ③ 四季に応じた外出レク、施設行事やお祝い事を企画し提供することによって、ご利用者とご家族にとって居心地の良い空間づくりを実現します。

（2）職員の働き甲斐を高めるために

- ① 個人目標に本人が行いたいことを盛り込むことによって、達成感を実現します。
- ② 福祉用具や ICT 導入、PC 環境を整備することによって、業務負担軽減し働きやすい環境を実現します。
- ③ エンゲージメント^(注11)を強化し、常勤職員離職率年間 5%以下を実現します。

（3）地域に愛され、頼られる施設となるために

- ① 調理品提供会社や地域のベーカリーキッチンと協力して”なかよし食堂”を実施することによって、地域住民憩いの場増やすことを実現します。
- ② 地域交流スペースを貸し出しすることによって、地域住民との交流を実現します。
- ③ 地域ボランティアと協賛することによって、ボランティア行事や活動を実現します。

（4）経営目標を達成するために

- ① 定期営業と座間との連携によって、年間入居稼働 97%を実現します。
- ② 定期営業と座間との連携によって、入院による空床稼働月間 50%を実現します。
- ③ 定期営業と座間との連携によって、特養の待機者 10 名確保を実現します。

^(注11) 従業員の自らが働く組織に抱く愛着心や思い入れのことです。

令和 6 年度事業計画 （太陽の家 附属歯科診療所）

（1）ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために

- ① 患者様の希望を敏感に捉え、応えます。
- ② ここでしか受けられないサービスを作っていきます。
- ③ 既存患者様の困りごと（ニーズ）に目を向けます。
- ④ 介護施設の附属歯科として、口腔ケアや食べる楽しみをより永続させ、QOL の維持を図ります。

（2）職員の働き甲斐を高めるために

- ① 診断技術の向上や新しい検査を臨床に取り込みます。
- ② スタッフの技術・接遇力を患者様の満足基準に合わせていきます。
- ③ 院長・スタッフのコミュニケーションを図り、信頼関係を強めます。
- ④ 専門講習会に積極性を持って参加し、情報を共有・すり合わせをして向上心を養います。

（3）地域に愛され、頼られる施設となるために

- ① 患者満足度が地域 1 番の医院づくりを目指します。
- ② 在宅医療は口コミもあるので、居宅訪問を拡大していきます。
- ③ 1 階フロアでの口腔ケア・食支援の相談を実施します。

（4）経営目標を達成するために

- ① 居宅や外来を月に 5 名程度増やします。
- ② 業務の効率化を図り、スタッフの時間外勤務を減らします。（毎月、1 人につき 3h 未満）
- ③ 法人による一部負担金助成制度の周知を行うことで、職員の来院数アップを図ります。
- ④ 多職種連携でケアマネジャーや支援センター等と密な地域連携を行い、附属歯科をアピールすることで、新規居宅や施設入所者など 10 件以上の獲得に繋がります。

令和6年度事業計画（歯科診療所 優会）

（1）ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために

- ① 全職員で勉強会・学会などに出席し、情報収集を実施することで、患者様に最新情報等を提供します。
- ② 来院しやすい環境整備を行い、常に清潔感のある診療室であることを心掛け、全職員が来院する方々へ感謝の気持ちを持って挨拶します。
- ③ インフォームドコンセントを徹底することで、診療内容への満足感・納得感を高めます。

（2）職員の働き甲斐を高めるために

- ① 勉強会や学会等の出席を積極的に行い、職員の知識や技術の向上を実現します。
- ② 業務の効率化を図る為、平均的な業務を行い、時間外労働を減らすことを実現します。
- ③ エリア内施設と連携をとり、改めて職員が積極的に関われる内容の業務（実習生の受入れなど）を広げ、実施していきます。

（3）地域に愛され、頼られる施設となるために

- ① 訪問先施設（法人運営施設以外）のご入居者あたり月4回の口腔ケアを実施し、ご入居者の口腔機能の維持及び衛生環境の向上に努めます。
- ② 訪問先施設での定期的な口腔ケア介入で誤嚥性肺炎の罹患率を減少させます。
- ③ 経鼻内視鏡検査の導入により摂食嚥下の評価を実施し、いつまでも安全に口から食事が出来るよう提案していきます。

（4）経営目標を達成するために

- ① 地域向けの講習会などを月に1回程度積極的に開催し、地域の患者数（新患として5名）を増やしていきます。
- ② 請求ミスが発生しないように、診療内容と保険請求の確認を確実に行います。
- ③ 訪問施設にて歯科衛生士による口腔ケアを積極的に行うことで、訪問歯科衛生指導料の算定件数を増やします。

令和6年度事業計画（太陽の家 和田の里 歯科診療所）

（1）ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために

- ① 症状を明確にお伺いし、丁寧に説明することによって、安心を実現します。
- ② 生活状況を把握し、健康寿命の延伸、健康増進を図ることによって、温もりを実現します。
- ③ 十分な理解を得て治療に進むことによって、満足を実現します。

（2）職員の働き甲斐を高めるために

- ① スキルや知識を獲得するための研修を受講することによって、働き甲斐の意識向上を実現します。
- ② 経営状況を開示することによって、効果ある雇用管理を実現します。
- ③ 雇用の定着率を上げることによって、業績向上を実現します。

（3）地域に愛され、頼られる施設となるために

- ① かかりつけ歯科医機能によって、地域の根ざすことを実現します。
- ② 日常生活圏域内での歯科医療サービスを実現します。
- ③ 訪問歯科診療を実践することによって、介護サービスの提供も実現します。

（4）経営目標を達成するために

- ① 保健医療サービスによって、外来診療収入の向上を実現します。
- ② 保険外の医療事業収入によって、外来診療収入の向上を実現します。
- ③ 訪問歯科診療の実践によって、訪問診療収入の獲得を実現します。

4. 職員研修 年間計画

社会福祉法人ユーアイ二十一の研修は「研修体制がある（安心）」「自分が受けた研修がある（温もり）」「なりたい自分になれる（満足）」を三本柱として掲げ、実施していきます。

令和6年度の研修は、年間スローガン「みんなの一步が大きな力に」に基づき、まずは職員一人一人が自分の能力を高めることができるよう、確かな基礎力と応用力を身につけることを目標として進めてまいります。さらに、他職種連携やチームワークの重要性を学ぶことで、チームとしてより大きな成果を出すことができる職員を育成していきます。

（1）階層別研修

「次世代を育てる」「職位に必要な知識・技術・態度を身につける」ことを目的とした研修。例えるならば樹の幹を作る為の研修であり「しっかりとした幹があってこそ、専門研修や部門別研修が活かされる」との考えのもと実施していく。

① 新規採用者研修

中途採用者を対象とした研修。3ヵ月に1回（4月・7月・10月・1月）ウィリング横浜にて開催。対面での研修（一日）と動画視聴研修で構成。

ユーアイ二十一に入社した職員として、（1）ユーアイ二十一が大事にしていること・理念

（2）法人の概要と組織（3）働く上で大切にしていることの3点について理解することを目的とする。

法人の理念	法人組織と概要	法人の取り組み	個人情報・リテラシー
人材育成・人事考課・研修	人事労務・諸届	ユーアイ二十一のケアの考え方 ～倫理～	労働安全衛生
認知症の基礎知識	※身体拘束	※虐待防止	BCP
感染症予防	※ハラスメント	※ターミナルケアについて	事故防止 ～リスクマネジメント～

※動画視聴研修

② 新人研修

新卒職員を対象とした研修。4月入社後に実施。年間を通して定期的にフォローアップ研修を実施することで達成度を確認し、成長をサポートする。（1）社会人、組織人としての心構え

（2）法人職員として働く上で守るべきルール（3）法人職員に求められる能力（全職種共通）の3点について学ぶことを目的とする。

③ パフォーマー研修

一般職員を対象とし、年間を通して実施。専門職を育てることを目的とする。

④ リーダー研修

リーダー対象。法人が求めるリーダー職とは何かを理解し、学びを実務に活かすことを目的とする。

⑤ 主任研修

主任対象。経営や事業の仕組みを理解し、現場での業務を通して体得することを目的とする。

⑥ 課長研修

課長対象。収支等に関する様々なデータの読み解き方について体系的に学ぶことで、経営的視点を身につけ、事業を運営する力を養うことを目的とする。

(2) 全体研修・コンプライアンス研修

介護保険事業を行う上で必要とされる研修。年間を通して各事業所の委員会主導で実施。

<研修項目>

	訪問 介護	通所 介護	認知症 対応型 共同生 活介護	居宅 介護 支援	特養・ 短期	小規模 多機能
認知症及び認知症ケアに関する研修	○	○	○	○	○	○
プライバシーの保護の取り組みに関する研修	○	○	○	○	○	○
接遇に関する研修	○	—	—	—	—	—
倫理及び法令遵守に関する研修	○	○	○	○	○	○
事故発生又は再発防止に関する研修（福祉用具含む）	○	○	○	—	○	○
緊急時の対応に関する研修（福祉用具含む）	○	○	○	—	○	○
感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修	○	○	○	—	○	○
身体拘束の排除の為の取り組みに関する研修	—	○	○	—	○	○
非常災害時の対応に関する研修	—	○	○	—	○	○
介護予防及び要介護度進行予防に関する研修	—	○	—	—	—	—
医療に関する教育、研修		—	—	—	○	—
ターミナルケアに関する研修		—	—	—	○	—
精神的ケアに関する研修		—	—	—	○	—
高齢者虐待防止関連法を含む虐待防止に関する研修		—	○	—	—	—